

# 県遊協

山形県遊技業組合  
TEL 023-615-6922  
FAX 023-615-6923  
Eメール yamagata@zennichiyuren.or.jp  
ホームページ http://www.yamagatayukyo.jp/

置賜支部  
少年野球教室



## 今年目取後の県理事事△△

### 【今最大の課題は遊技機の回収撤去問題】

今年最後の県理事会が11月22日開催されました。主な議題等は、1つ目が第3次回収対象遊技機の12月末撤去であります。特に、本年12月31日の回収対象遊技機の回収・撤去期限を過ぎても設置されている営業所に対する措置について、「回収対象遊技機が撤去された日から起算して6ヶ月間、中古遊技機（ぱちんこ遊技機・回胴式遊技機）に関する保証書の発給停止措置を講ずることができるとすることについて6団体（全日遊連・日遊協・日工組・日電協・全商協・回胴遊商）で調整している」とのことでありました。これについては、11月18日付け全日遊連からの通知で、決議した旨の報告があり、それを受け、11月21日理事長名で各組合員に周知徹底しています。

なお、全国でも特に台数の多い東京都、愛知、大阪、福岡県等は撤去が順調に進み完全撤去となることとありました。

2つ目が、新基準に該当しない回胴式遊技機の設置比率調査に関しては、自主規制による撤去であります。設置比率50%以下となっており、12月1日を期限に定められている削減目標値を確実に達成できるようお願いします。

全日遊連では、12月20日に6団体と会議をもち、12月1日が基準日の結果を踏まえ、1回洗い直して50%を超えているホールには、メーカー、販社からプレッシャーをかけることを十分可能と考えているということでした。なお、この件は、全日遊連で決定したことであり、また、余暇進の会議で警察庁の津村課長補佐が第3次回収対象遊技機の撤去と同様に達成できるよう強く話しています。

### 【山形カーニバルから東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーに改称】

3つ目が東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーを議題とした東北専務理事会の実施結果の報告です。審議の結果、ネーミングは

「17東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デー in やまがた」

とし、時期を例年通りの

平成29年7月15日（土）16日（日）17日（月・海の日）の3日間

賞品のセット価格も例年通り

1セット 68,000円

とし、セット賞品の中身は東北6県合同の趣旨を踏まえ、東北各県とも自県のほか、他県の特産品を東北応援コースに入れることや幹事社については、これまで東急百貨店でありましたが、来年度は東急百貨店のほか、高島屋、そごう・西武の3社を選定し、企画コンペを実施することに決定しました。

### 【置賜支部を会場に少年野球教室を開催】

4つ目が社会貢献活動状況の報告で、その1つが、少年野球教室の実施結果です。

10月29日、米沢市宮野球場において開催し、「元プロ野球選手で「つばめスポーツ振興協会」所属の井原理事長以下7名を講師に迎え、米沢市・南陽市・高島町の野球スポーツ少年団14チーム・約200名が参加しました。

今回の目玉は、元プロ野球選手の指導をスポーツの子供たちのほか、家族や監督・コーチも入り一緒に指導を受けたことです。

子供たちは、現役のプロ野球選手のサイン入りバットやグローブ、Tシャツ、スワローズタオルをもらえることから、全員が張り切っていました。この光景を見てスポーツでも何でも言えることですが、何でも基本が大事であること、小さい時から元プロ野球選手の指導を受けられることと自他、大変幸せな人達だろうと感じました。

この機会をつくっている当遊技業組合は素晴らしい社会貢献活動をしていると実感するとともに、この活動は来年も引き続き実施して次代を担う少年の健全育成と、子どもやその家族、監督・コーチにパチンコ・パチスロは健全な娯楽であることの周知を図り、当業界の良き理解者となるよう願ってやみません。

来年度の少年野球教室は、最北支部が担当して実施する予定であります。

最後に金支部長お疲れ様でした。



### 『寄付事業』

その2つが、当遊技業協同組合井上理事長から、上山市防犯協会（横戸上山市長）に、子どもを犯罪から守るための防犯講演会等（主催上山市教育委員会・県警察本部、後援県遊技業協同組合）に70万円を交付しました。

当初、12月4日、5日の両日、開催予定であったが、講師の立正大学教授の諸般の事情により当分の間、延期となりました。

### 『各支部の社会貢献活動』

その3つが、各支部の社会貢献活動状況であります。各地区防犯協会に防犯パトロール用の青色回転灯や防犯カメラを既に寄贈したり、これから寄贈の予定が組まれています。先般、新聞に「山形県の体感治安が全国一番ということや、県議会でも青パト、防犯カメラの設置が話題となり犯罪減少にもつながっている」との記事が載っていました。これは素晴らしい社会貢献活動であります。また、これはとりもなおさず、各支部・県遊協の資金提供にほかならないと強く感じました。今後も引き続き社会貢献活動の重要性を認識し活動を続けたいと考えています。

### 被害者支援活動

社会貢献活動の一環として寄付金付き自動販売機を組合前に1台設置しました。

各ホールにお願いしている寄付金付き自動販売機の増設等は、回収対象遊技機の撤去や新基準に該当しない遊技機（パチスロ）の設置比率目標50%以下の問題で厳しい状況であることから、経営状況を見ながら徐々に設置方向に検討していただきたいと思います。組合にお立ち寄りの際は、是非ご購入をお願いしたいと思います。1本100円です。

あなたのちよつとした気持ちの1本が被害者支援に役立ちます



忘年会シーズン、この時期はお酒が入り、胃腸や肝臓が疲れるときであります。その対策として、週2日の休肝日をもうけること。なかなかできない人は深酒をしない。2次会に行かない。体調が悪いと思ったら遠慮せずにそのことを相手に言う。言えなるときは、ちびりちびり飲む。酒の種類を選ぶ。焼酎を早く注文して殆ど手をつけない。会話中心に物事を進める。酒を飲んだ後は、絶対お風呂に入らない。飲み過ぎたら酒がさめるまで絶対運転はしない。（翌日、二日酔いで検挙されることがある）体が疲れているときは、胃腸も肝臓も疲れていることを自覚して体調に合ったお酒飲みが肝要であります。